

## 平成26年度事業計画の基礎

### 1. 平成26年度学校数及び児童生徒数

区分 種別	本 部			浜 松 支 部			沼 津 支 部		
	学校数	児童生徒数	前年比	学校数	児童生徒数	前年比	学校数	児童生徒数	前年比
幼稚園	511	60,884	△ 1,317				1	42	△ 20
小学校	516	199,984	△ 2,679	61	32,982	△ 175	24	9,502	△ 340
中学校	294	105,300	△ 1,091	32	15,780	△ 179	18	5,161	△ 150
特別支援学校	37	4,790	90						
夜間高校	17	1,407	△ 141						
計	1,375	372,365	△ 5,138	93	48,762	△ 354	43	14,705	△ 510

### 2. 平成26年度学校給食実施予定人員（教職員を含む）

区分 種別	本 部	浜松支部	沼津支部
幼稚園	3,136		50
小学校	213,682	35,203	10,404
中学校	108,819	16,981	5,668
特別支援学校	5,700		
夜間高校	1,462		
計	332,799	52,184	16,122
前年比	△ 8,219	△ 483	△ 360

### 3. 平成26年度中の学校給食実施区分変更予定校

学 校 名		児童生徒数	実施区分	前実施区分	備 考
新設校	庄内学園浜松市立庄内小学校	365 名	完全給食	新規	統合新設校
区分変更校	浜松市立北庄内小学校	284 名	完全給食	廃止	庄内小へ統合
	浜松市立南庄内小学校	78 名	完全給食	廃止	〃
	浜松市立大平小学校	11 名	完全給食	廃止	亀玉小へ統合
	浜松市立龍山第一小学校	6 名	完全給食	廃止	横山小へ統合
	熱海市立小嵐中学校	141 名	完全給食	廃止	熱海中へ統合
	南伊豆町立三浜小学校	16 名	完全給食	廃止	南中小へ統合



## 平成 26 年度事業計画

### 本年度運営方針

本会は、学校給食の一翼を担う公益財団法人として、静岡県内の学校教育活動の一環として行われる学校給食の円滑な実施とその充実・発展に努めるとともに、学校における食育の推進を支援することにより、児童生徒の心身の健全な発達及び広く県民の健全な食生活の実現に貢献することを目的としています。

今年 1 月、浜松市において本会が指定している委託工場が製造した学校給食用パンを原因としたノロウイルスによる食中毒事故が発生し千人を超す児童が健康被害に遭われたことは、安全・安心な学校給食用物資の供給を主要な柱としている本会としましても大変重く受け止めております。

今後、このような食中毒の再発を防ぐため、改めて第三者機関に外部監査を要請し委託工場に対する衛生管理体制の強化を図り、併せて基幹物資の供給体制の見直しも踏まえて、本年度は以下のとおり各種事業を推進してまいります。又、実施事業が県民の方々に理解してもらえようホームページ等を通して更に情報発信を行う所存です。

### 事業の実施

#### I. 学校給食の安全安心と食育の推進を支援する事業（公益目的事業 公 1 の構成事業）

- 1 学校給食の安定供給及び安全の確保に関する事業
- 2 学校給食の普及、充実及び食育の推進に関する事業
- 3 学校給食の情報及び資料の提供に関する事業

本事業は、学校給食用物資の「安定供給及び安全確保」、「普及充実及び食育の推進」、「情報及び資料の提供」の各事業を「学校給食の安全安心と食育の推進を支援する事業」として位置付けて一体的に実施するものとする。

#### 1 学校給食の安定供給及び安全の確保に関する事業（定款第 4 条第 1 項第 1 号関係事業）

##### （1）学校給食用物資の安定供給

##### ① 物資供給数量の基礎（本部及び支部）

供給数量については児童生徒数の動向並びに供給実績等を勘案し次のように計画する。

物資名	平成 26 年度 供給予定数量	平成 25 年度 供給予定数量	増△減	増△減率 (%)
米穀(もち米含む)	5,490,186 kg	5,351,667 kg	138,519 kg	2.6%
精米	645,200 kg	625,800 kg	19,400 kg	3.1%
米飯	4,711,708 kg	4,592,524 kg	119,184 kg	2.6%
赤飯	84,278 kg	84,343 kg	△65 kg	△0.1%
麦	49,000 kg	49,000 kg	0 kg	0%
小麦粉製品	2,434,486 kg	2,540,313 kg	△105,827 kg	△4.2%
パン	22,123,500 個	22,938,000 個	△814,500 個	△3.6%

	めん	5,474,500 個	5,728,600 個	△254,100 個	△4.4%
	調理用脱脂粉乳	10,800 kg	11,400 kg	△600 kg	△5.3%
	一般物資	5,152,739 kg	5,107,126 kg	45,613 kg	0.9%
	常温商品	1,240,630 kg	1,253,437 kg	△12,807 kg	△1.0%
	冷蔵商品	694,260 kg	683,016 kg	11,244 kg	1.6%
	冷凍商品	1,497,166 kg	1,428,691 kg	68,475 kg	4.8%
	※生鮮食品	1,720,683 kg	1,741,982 kg	△21,299 kg	△1.2%
	※牛乳	12,895,883 本	13,108,175 本	△212,292 本	△1.6%

※浜松・沼津支部のみ

ア 物資委員会及び物資専門委員会

イ 学校給食委託工場の実地調査及び選定委員会

(ア) 委託工場指定更新の実地調査

(イ) 委託工場選定委員会

ウ パン実技講習会及び品質向上研修会

エ 物資の安定供給に関する協議会

(2) 学校給食用物資の安全確保

ア 食品衛生管理講習会及び食中毒発生防止の啓発

イ 学校給食委託工場巡回調査

ウ 配送実態調査及び衛生管理状況調査

エ 物資受入・保管管理体制の整備

オ 学校給食用物資の定期検査

(ア) 基幹物資の検査

- ① 衛生検査 委託工場従業員の保菌検査 (年 12 回)  
パン・米飯・めんの細菌検査 (年 2 回)
- ② 残留農薬検査 精米・小麦粉の残留農薬検査 (年 1 回)
- ③ 品位検査 精米 (加工の都度)、小麦粉 (年 2 回) の品位検査  
牛乳の成分・細菌検査 (年 3 回)
- ④ 異物特定検査 緊急性を要する異物同定検査 (都度実施)
- ⑤ 放射能検査 精米・小麦粉・アルファ化赤飯・精麦 (年 1 回)

(イ) 一般物資の検査

- ① 微生物検査 一般生菌数・大腸菌群・大腸菌による指標菌検査、食中毒菌検査  
(年 3 回) 及び腸管出血性大腸菌 O157 検査 (年 1 回)
- ② 理化学検査 食品添加物・化学物質や重金属、残留農薬検査 (年 3 回)
- ③ 官能検査 品位、成分、性能等に準じて実施 (年 1 回)
- ④ 同位判別検査 国産たけのこ産地の判別 (年 1 回)
- ⑤ 異物特定検査 緊急性を要する異物同定検査 (都度実施)
- ⑥ 放射能検査 国内で収穫等された主原料とするもの及びその他必要と認められるもの (年 1 回)

- (ウ) 登録検査機関による試験結果成績書の情報提供
  - 県教育委員会、県健康福祉部、物資委員会への報告
  - 市町教育委員会、学校等調理場へのダウンロードサービスによる配信
- カ メーカー自主検査の義務付け及び食品その他の物の調査
  - 定期的自主検査の義務付けと報告（4月、9月、1月）
- キ 取扱食品製造工場等の実地調査

## 2 学校給食の普及、充実及び食育の推進に関する事業（定款第4条第1項第2号関係事業）

### (1) 学校給食の普及、充実

- ア 学校給食優良工場、学校給食功労者等の表彰
- イ 学校給食調理講習会
  - 調理従事員を対象に学校給食調理講習会を開催する。（沼津、静岡、浜松の3会場）
- ウ 諸団体助成

学校給食研究団体等に対して助成する。

- ① 静岡県学校給食共同調理場運営協議会
- ② 静岡県学校給食栄養士会
- ③ 静岡県教育研究会

### (2) 食に関する指導（食育）の支援

- ア 研修会、講習会等助成
  - 市町教育委員会、学校等が実施する各種研修・講習会等に助成する。
- イ 講師紹介・あつ旋、工場見学あつ旋
  - 研修・講習会に講師紹介や工場見学をあつ旋する。
- ウ 貸与事業

#### (ア) 学校給食栄養管理システムソフト

栄養教諭・学校栄養職員等を対象に栄養管理システムソフト(静岡版)を貸与する。

##### a 講習会

受講者を対象に本会が講習会を開催する。

##### b 研修会

市町等が開催する研修会に本会職員を派遣し指導する。

#### (イ) 献立レプリカ、年表パネル等

- ① 年代別給食献立レプリカ及び年表パネル
- ② 郷土料理給食献立レプリカ
- ③ その他資料パネル

#### (ウ) 検査機器

- ① 細菌検査用簡易ふらん器



- ② 残留脂肪検査用紫外線ランプ
  - ③ 自記温湿度計
  - ④ ATP 拭き取り検査器
  - (エ) 各種ビデオ
    - ① 給食指導
    - ② 食中毒防止
  - (3) 各種イベント及び各種セミナーへの参加
- 3 学校給食の情報及び資料の提供に関する事業（定款第4条第1項第3号関係事業）
- ア ホームページの運営  
学校給食及び食育に関する情報提供を行う。
  - イ 県学給だより、トピックスの発行  
各学校、教育委員会等に配布
  - ウ 要覧、事業案内、献立集の資料編さん  
各学校、教育委員会等に配布
  - エ 学校への物資情報等の提供  
各学校、教育委員会等に配布
    - (ア) 学校給食用物資規格等一覧表
    - (イ) 学校給食会関係書類綴（本会の通知文書綴）
    - (ウ) 取扱物資案内書
    - (エ) 物資展示会  
県学校給食栄養士会夏季研修会の開催時に実施
  - オ その他、要請に応じた情報提供
  - カ 緊急時における情報提供
  - キ 市町訪問事業の実施  
教育委員会及び学校等共同調理場に訪問
- 4 関係機関から委託される学校給食に関する事業
- ア 学校給食用牛乳供給に係る事務委託
 

学校数	供給形態	供給見込本数
829 校	200ml	60,567,100 本

    - ① 学校給食用牛乳需要見込量等の調査に協力（県教育委員会）
    - ② 牛乳供給に関する重要事項決定の協議会に参加（県牛乳協会）
    - ③ 保護者からの徴収代金を供給事業者へ適正に配分する機関（県畜産課）
  - イ 学校給食地場産品導入に関する事業（県茶業農産課）  
学校給食地産地消の普及並びに食育活動の展開に協力する。

## II. 業務運営のための会議等

### 1 評議員・役員・職員

- (1) 評議員 9名
- (2) 役員 理事 8名 (理事長1名)  
監事 2名
- (3) 職員 本部 14名  
浜松支部 7名  
沼津支部 3名

### 2 会議の開催

- (1) 評議員会 1回以上
- (2) 理事会 2回以上
- (3) 監事会 1回以上
- (4) 本部・支部連絡協議会 5回以上
- (5) 公認会計士の監査指導 12回以上
- (6) 全国学校給食会連合会及び関東甲信静ブロック学校給食会連絡協議会 5回以上